



東京本郷ロータリークラブ週報



2012-2013 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕を通じて 平和を」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「今日も元気にロータリー！」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:唐木千暁 副会長:中川了滋 会長エレクト:服部浩美 幹事:廣瀬英昭 会報委員長:林 一好

5月22日 第1044回例会

2013年5月22日発行(No.1001)

本日の卓話

「緊急度が高まる
大地震対策の進め方」

(株)アール免震

代表取締役 横塚 克明 様

紹介者 山路敏之会員

次回の例会(5月29日)

ビュッフェ例会

— 会員懇談 —

162名の来場者があり、大変有意義なお話しに満足をいただけたと思います。

改めまして、御礼を申し上げます。

5月15日 第1043回例会報告

卓話

「日本のメディアの現状について」

自由報道協会

代表理事 上杉 隆 様

紹介者 秋本康彦会員

「内容を録音したテープが事務局にあります」

幹事報告

1. 5月17日～18日 ロータリー世界平和フォーラム広島が開催されます。

当クラブからは、本郷会員、長久保会員、魚崎会員が参加されます。

2. 6月19日開催「新旧クラブ協議会」のご案内を配布いたしました。

現年度委員長から、次年度委員長への報告と申し送りがございますので、是非ともご出席をお願い致します。

出席

会員数:53名 欠席出席免除者:7名 出席数:36名

欠席数:10名 出席率:78.26%

5月1日修正後出席率:85.71%

ビジター:1名

クラブゲスト:上杉 隆様(卓話講師)

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

*大住省一会員

先月ですが結婚祝に何と2人で観光旅行に行ってまいりました。吉野山、奈良、京都です。朶の花か襟の色 花は吉野に嵐吹く……

*服部浩美会員

母の日、新世代育成プログラム清水宏保アスリートの講演会成功おめでとうございます。大変いい



卓話をされる上杉 隆様

会長報告

1. 先週、12日の「新世代会議」にご協力をいただきました。ありがとうございます。

お話しでした。澤部さんを始め、みなさんお疲れ様でした。

ニコニコBOX 8,000円
累計 1,035,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

新旧クラブ協議会開催のお知らせ

日頃はクラブ運営にご協力賜り感謝申し上げます。さて、下記の通り、新旧クラブ協議会を開催致します。本年度並びに次年度の各委員会委員長にお集まり頂き、今年度の総括並びに申し送り事項等について協議させて頂きたいと思っております。

お忙しい所を恐縮ですが、ご出席の程、よろしくお願い致します。

記

日時 2012年6月19日(水) 13:30～15:00
場所 ホテルメトロポリタンエドモント

3F 千鳥の間

議題 今年度総括並びに申し送り事項等について

*現年度委員長より、委員会の年間活動報告を2-3分程度にてご報告いただき、新委員長への引継ぎをお願いいたします。

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ハイライト よねやま158号★】

2013年5月13日発行

1. 寄付金速報 — 依然厳しい状況続く —
2. 博士号取得状況 — 卒業後も申請可能 —
3. 台湾学友会が台湾美化協会の清掃活動に協力
4. 第2740地区に米山学友会が誕生!
5. 新モンゴル高校を安倍首相夫人が訪問

《ピックアップ記事》

5. 新モンゴル高校を安倍首相夫人が訪問

3月30日、モンゴルの日本式高校「新モンゴル高校」を安倍晋三首相夫人、昭恵氏が訪問。同校を設立し、理事長を務める米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC/第3450地区フレールRC会員)をはじめ、同校生徒たちの熱い歓迎を受けました。

「生徒たちとの交流を、昭恵夫人もとても楽しんでおられたようでした。交流会で頂いたごあいさつや、生徒からの質問に対するお答えは素晴らしかったです」と、語るジャンチブさん。昭恵氏との懇談では、ロータリー米山記念奨学事業についても説明し、日本のロータリアンの支援が学業を支え、母国モンゴルに国際標準の学校をつくるという夢の実現を後押ししてくれたことを、感謝とともに伝えたとのこと。

その他の記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight158_pdf.pdf

「英国の学友と米国の学友会が財団の賞を受賞」

ロータリー・ニュース：2013年3月19日

2012-13年度ロータリー財団学友人道奉仕世界賞に、英国ノッティンガムの眼科医、ハーミンダー・シン・デュアさんが選ばれ、2013年RI国際大会(ポルトガル、リスボン)開催中の6月25日に授賞式が行われます。

1981年にインドのナグパー・サウス・ロータリー・クラブ(第3030地区)から派遣され、研究グループ交換(GSE)メンバーとして、米国ペンシルベニア州(第7300地区)を訪問したデュアさんは、現在、ノッティンガム大学クイーンズ・メディカル・センターの眼科で所長と教授を務めています。これまでに英国、インド、米国で治療を行い、また世界各地の医師の研修にも尽力してきました。角膜疾患治療の権威として知られ、専門手術の執刀にもあたっています。

インドに住んでいた頃は、ロータリーや非政府組織(NGO)を通じて数々の眼科診断を無料で提供し、白内障や緑内障を患う貧しい患者のために無料で手術を行いました。

「貧困の中で暮らしていた村人たちの生活は、目の手術によって大きく改善されました。視力障害者のために先々を案内する必要がなくなった子どもたちは、学校にも通えるようになりました。村人が抱えるニーズは大きいですが、私たちはその一部を助けることができます」とデュアさん。

GSEでの貴重な経験やキャリアへの影響を与えてくれたロータリー財団に深く感謝していると、デュアさんは話します。「人生を変え、今の私を形づくるきっかけとなったのは、まさに、GSEチームメンバーに選ばれたことです。GSEで生まれて初めて海外を訪れ、世界への視野が開けました」

最優秀賞に選ばれた米国の学友会

2012-13年度ロータリー財団最優秀学友会賞には、第6560地区学友会(米国インディアナ州)が選ばれました。2007年に設立されたこの学友会は、学友とロータリー・クラブとの交流に力を入れています。毎年、同窓会を主催しているほか、ロータリーの地区大会と国際大会に出席したり、現在のプログラム参加者のためのオリエンテーションにも協力しています。

この学友会は、フィッシャーズ・ロータリー・クラブが始めた「Water Is Life」という水プロジェクトに参加し、募金活動に協力したほか、シエラレオネで80の井戸設立に貢献しました。また、ポリオプラスも支援しており、新メンバーのオリエンテーションで寄付を呼びかけています。

フィッシャーズ・ロータリー・クラブに所属する学友会会長のスーザン・メスキスさんは、ロータリー財団のパッケージ・グラントを利用して4月にタンザニアを訪れ、職業研修を行うと同時に、アガ・カーン大学の看護学部教員とともに看護学プログラムの改善にあたります。

「このプロジェクトは、ロータリー財団、アガ・カーン大学、6560地区の協力で実現した貴重な機会です。各組織間で強い絆が生まれ、発展途上国における教育の発展と看護師育成に大きく貢献するでしょう」とメスキスさんは意気込みを語ります。